

英語教育による社会参画意識の醸成を評価する質問
紙の開発：教養英語科目「ESP II
(地域)」履修者を対象として

メタデータ	言語: ja 出版者: 静岡大学大学教育センター 公開日: 2024-04-02 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 安富, 勇希, 松野, 和子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/0002000522

英語教育による社会参画意識の醸成を評価する質問紙の開発

教養英語科目「ESP II(地域)」履修者を対象として

安富 勇希（静岡大学 大学教育センター） 松野 和子（静岡大学 大学教育センター）

静岡大学の教養英語科目「ESP II(地域)」では、英語を用いて地域社会に参画する授業を提供している。下記に、当該授業を履修した学生を対象に授業前後で実施している質問紙を「実践資料」として付す。これまでの研究において、英語学習者の自律性や留学生の地域参加に焦点をあてた項目に関する調査が進められている（西田・久我, 2018; 板橋・桐澤・高田・渡辺, 2020; 齊藤, 2020）。しかしながら、地域社会参画を実践する英語授業における学習者の意識を調査する質問紙は筆者らが知る限りみられなかった。そのため、本調査では、シティンシップ教育における主体的に社会に参画する市民性コンピテンシー（長沼, 2016）を参考に、英語教育の観点を取り入れ、独自に質問紙を開発した。

アンケート

アンケートの目的：社会参画への意識を調査することを目的としています。

- 回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- 調査結果は、論文等で発表されますが、個人が特定されるような形で公表されることは一切ありません。
- 回答が成績に影響することは一切ありません。
- 回答は、研究以外の目的に使用されることはありません。
- 回答は任意です。（ご協力いただける方はご回答をお願いいたします。）

以下の問いについて、自分自身に最もあてはまる数値を選び、丸をつけてください。

For each of the following questions, choose and circle the scale that best applies to you.

		6 - I strongly agree	5 - I agree	4 - I agree a little	3 - I disagree a little	2 - I disagree	1 - I strongly disagree
		全くそう 思わない	そう 思わない	あまり そう 思わない	やや そう 思う	そう 思う	とても そう 思う
1	自分から進んで、より良い社会を作っていきたい。 I have the will to make a better society.	1	2	3	4	5	6
2	より良い社会を作る活動に参加したい。 I want to participate in activities to make a better society.	1	2	3	4	5	6

3	社会に対して、自分に責任があると思う。 I have a responsibility to society.	1	2	3	4	5	6
4	解決したい社会問題がある。 There is a social problem that I want to solve.	1	2	3	4	5	6
5	解決したい社会問題について他の人と話し合いたい。 I want to discuss with others the social problems I want to solve.	1	2	3	4	5	6
6	解決したい社会問題について他の人と話し合うことができる。 I can discuss with others the social problems I want to solve.	1	2	3	4	5	6
7	自分には、社会に対する責任はないと思う。 I do NOT have a responsibility to society.	1	2	3	4	5	6
8	得た情報について、自分でその正誤を確かめたい。 I want to verify whether the information I've obtained is correct or incorrect by myself.	1	2	3	4	5	6
9	得た情報について、自分でその正誤を確かめている。 I verify whether the information I've obtained is correct or incorrect by myself.	1	2	3	4	5	6
10	得た情報を客観視したい。 I want to be able to be objective about the information I gather.	1	2	3	4	5	6
11	得た情報を客観視できる I am able to be objective about the information I gather.	1	2	3	4	5	6
12	相手の意見をそのまま自分の意見として受け入れたい。 I want to accept another person's opinion as my own.	1	2	3	4	5	6
13	相手の意見をそのまま自分の意見として受け入れている。 I accept another person's opinion as my own.	1	2	3	4	5	6
14	論理的に考えるようになりたい。 I want to think logically	1	2	3	4	5	6
15	論理的に考えることができる。 I can think logically	1	2	3	4	5	6
16	相手の意見を注意深く吟味したい。 I want to examine another person's ideas carefully.	1	2	3	4	5	6
17	相手の意見を注意深く吟味している。 I examine another person's ideas carefully.	1	2	3	4	5	6
18	自分自身の意見を持てるようになりたい。 I want to have my own opinions.	1	2	3	4	5	6
19	自分自身の意見を持っている。 I have my own opinions.	1	2	3	4	5	6
20	問題に直面した際に、解決方法を検討したい。 When facing a problem, I want to consider possible solutions.	1	2	3	4	5	6
21	問題に直面した際に、解決方法を検討できる。 When facing a problem, I can consider possible solutions.	1	2	3	4	5	6
22	問題に直面した際に、いろいろな情報を得たい。 When facing a problem, I want to collect a variety of information.	1	2	3	4	5	6

23	問題に直面した際に、いろいろな情報を得るようにしている。 When facing a problem, I collect a variety of information.	1	2	3	4	5	6
24	失敗を恐れず問題解決に取り組みたい。 I want to try to solve problems without fear of failure.	1	2	3	4	5	6
25	失敗を恐れず問題解決に取り組むことができる。 I can try to solve problems without fear of failure.	1	2	3	4	5	6
26	問題に直面した際に、解決方法を検討したくない。 When facing a problem, I do NOT want to consider possible solutions.	1	2	3	4	5	6
27	問題に直面した際に、解決方法を検討できない。 When facing with a problem, I can NOT consider possible solutions.	1	2	3	4	5	6
28	問題が生じた際に、自分で解決できるようになりたい。 When facing a problem, I want to be able to solve it by myself.	1	2	3	4	5	6
29	問題が生じた際に、自分で解決できる。 When facing a problem, I can solve it by myself.	1	2	3	4	5	6
30	自分が自分であることを誇りに思いたい。 I want to be proud of who I am.	1	2	3	4	5	6
31	自分が自分であることを誇りに思う。 I am proud of who I am.	1	2	3	4	5	6
32	自分は、他の人や社会の役に立ちたくない。 I do NOT want to help others or society.	1	2	3	4	5	6
33	自分は、他の人や社会の役に立てない。 I can NOT help others or society.	1	2	3	4	5	6
34	自分の意見を多くの人に伝えたい。 I want to share my opinion(s) with many people.	1	2	3	4	5	6
35	自分の意見を多くの人に伝えることができる。 I can share my opinion(s) with many people.	1	2	3	4	5	6
36	自分も、社会を変える一員でありたい。 I want to be a part of a movement to change society.	1	2	3	4	5	6
37	自分も、社会を変える一員である。 I am a part of a movement to change society.	1	2	3	4	5	6
38	自分は他の人や社会の役に立ちたい。 I want to help other people and society.	1	2	3	4	5	6
39	自分は他の人や社会の役に立てる。 I can help other people and society.	1	2	3	4	5	6
40	異なる意見を持つ人の意見を聞きたい。 I want to listen to people with different opinions.	1	2	3	4	5	6
41	異なる意見を持つ人の意見を聞くことができる I can listen to people with different opinions.	1	2	3	4	5	6

42	異なる意見を持つ人と協力したい。 I want to cooperate with people with different opinions.	1	2	3	4	5	6
43	異なる意見を持つ人と協力できる。 I can cooperate with people with different opinions.	1	2	3	4	5	6
44	異なる文化を持つ人を受け入れたい。 I want to accept people from different cultures.	1	2	3	4	5	6
45	異なる文化を持つ人を受け入れることができる。 I can accept people from different cultures.	1	2	3	4	5	6
46	相手を理解できない時は、あきらめたい。 I want to give up when I don't understand someone.	1	2	3	4	5	6
47	相手を理解できない時は、あきらめている。 I give up when I don't understand someone.	1	2	3	4	5	6
48	異なる文化を持つ人と関わりたい。 I want to interact with people from different cultures.	1	2	3	4	5	6
49	異なる文化を持つ人と関わることができる。 I can interact with people from different cultures.	1	2	3	4	5	6
50	相手を理解できないときに、あきらめたくない。 I don't want to give up when I don't understand someone.	1	2	3	4	5	6
51	相手を理解できないときに、あきらめない。 I do NOT give up when I don't understand someone.	1	2	3	4	5	6
52	相手の文化を尊重したい。 I want to respect the other person's culture.	1	2	3	4	5	6
53	相手の文化を尊重している。 I respect the other person's culture.	1	2	3	4	5	6
54	自分の文化を相手が理解できるよう説明したい。 I want to explain my culture in a way that others can understand.	1	2	3	4	5	6
55	自分の文化を相手が理解できるよう説明できる。 I can explain my culture in a way that others can understand.	1	2	3	4	5	6
56	英語等、母語以外の言語を習得することは視野を広くすると思う。 I think learning a language other than my native language, broadens my horizons.	1	2	3	4	5	6
57	英語等、母語以外の言語を活用して友人をつくりたい。 I want to make friends by using a language other than my native language.	1	2	3	4	5	6
58	英語等、母語以外の言語を活用して情報を得たい。 I want to use a language other than my native language to obtain information.	1	2	3	4	5	6
59	英語等、母語以外の言語を活用して情報を得ることができる。 I can use a language other than my native language to obtain information.	1	2	3	4	5	6
60	英語等、母語以外の言語を活用して社会活動をしたい。 I want to engage in social activities by using a language other than my native language.	1	2	3	4	5	6

61	英語等、母語以外の言語を活用して社会活動できる。 I can engage in social activities by using a language other than my native language.	1	2	3	4	5	6
62	英語等、母語以外の言語を活用して自身の意見を発信したい。 I want to express my opinions by using a language other than my native language.	1	2	3	4	5	6
63	英語等、母語以外の言語を活用して自身の意見を発信できる。 I can express my opinions by using a language other than my native language.	1	2	3	4	5	6
64	英語等、母語以外の言語を活用して情報を得たいと思わない。 I do NOT want to use a language other than my native language to obtain information.	1	2	3	4	5	6
65	英語等、母語以外の言語を活用して情報を得ることができない。 I can NOT use a language other than my native language to obtain information.	1	2	3	4	5	6
66	英語等、母語以外の言語を活用して問題を解決したい。 I want to use a language other than my native language to solve problems.	1	2	3	4	5	6
67	英語等、母語以外の言語を活用して問題を解決できる。 I can use a language other than my native language to solve problems.	1	2	3	4	5	6

回答者の基本情報 Basic Information of Respondent (For research purpose only)

記載された個人情報、本研究以外の目的で使用されることはありません。

年齢 Age : _____ 性別 Sex : _____

学部 Department : _____

TOEIC Score : _____ [分かれば、Listening _____ Reading _____] (受験した時期 Year you took the test : _____年)

あれば、TOEFL Score : _____ (受験した時期 Year you took the test : _____年)

あれば、英検 : _____ (取得した時期 Year you took the test : _____年)

※ 複数のスコアがある場合は、最高スコアだったもの

If you have multiple scores, please list your highest score.

これまでボランティアをした経験があれば内容と期間を教えてください。

Please list your past volunteer experience(s) if you have.

(内容 Activities) _____

(期間・頻度 Duration and Frequency) _____

<外国への渡航歴について> Foreign Experiences

渡航先 Destination: _____

期間 Duration : _____ (_____年 _____月 ~ _____年 _____月)

※ 複数の渡航歴がある場合は、最長の期間だったもの

If you have multiple abroad experiences, please list your longest abroad experience.

参考文献

- 西田寛子・久我直人 2018 「自己調整学習の理論に基づいた『生徒の自律的な学び』を生み出す英語科学習指導プログラムの開発とその効果」『日本教育工学会論文誌』42(2)、167-182.
- 板橋民子・桐澤絵里奈・高田亮・渡辺若菜 2020 「地域に飛び込んで行う言語プログラムの可能性—サービス・ラーニングの観点からの学びの検証—」『APU 言語研究論叢』5、56-71.
- 齊藤ゆか 2020 「市民性と地域参画力を育てるサービス・ラーニングの可能性と評価—『市民大学』における実践から—」『日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要』35、39-50.
- 長沼豊 2016 「社会に主体的に参画する力を育む特別活動」『日本特別活動学会紀要』24、1-5.